



意見書&決議

9月定例会最終日の9月19日、議会案3件が上程され、いずれも全員賛成で採択されました。

★青山ゆたか提出

「地域経済の発展と雇用の安定に関する意見書」

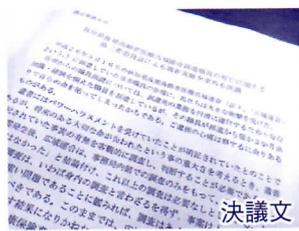
青山ゆたかが提出者となり、本会議において提案理由の趣旨説明を行いました。主な内容は国に対して・地域の実情を十分に踏まえた施策を行うこと・雇用の不安定化につながる労働者保護規制の緩和には慎重に対応すること等です。

★市議会議員全員の総意

県後期高齢者医療広域連合に

「第三者委員会の調査を求める」決議

6月、県後期高齢者医療広域連合に派遣されていた市職員が「パワーハラスメントをうけた」という遺書をのこし自殺しました。広域連合は事務局内の調査で「パワーハラスメントの事実はない」と認めましたが、身内の調査で終わらせようとする姿勢は到底納得できません。市議会は広域連合に対し、透明性・客観性をもった第三者委員会での調査を、市議会議員全員の総意をもって強く要請する旨の決議を行いました。今後も市議会一丸となって徹底的に取り組んでいきます。



◎この他、「将来に希望の持てる農業政策を推進する決議」は米の概算金が8,500円となったことを踏まえ、地域を守り、将来にわたって持続的に農業を発展させるため全力を尽くす、という内容です。

26年度一般会計補正予算案を可決

累計は563億940万円に

9月定例会で上程された26年度の一般会計補正予算案（第2号・第3号）が全員賛成で可決されました。累計は563億940万円となりました。

◎主な事業

- 増田地域局庁舎管理費 [6800万円]
増田庁舎敷地内への電気自動車用急速充電器設置工事費
- 臨時福祉給付金給付費 [4800万円]
臨時福祉給付金対象者並びに加算対象者数増に伴う増額
- ごみ収集費 [1744万円]
指定ごみ袋委託料並びに新分別収集試行地域拡大計画に伴う一般廃棄物収集運搬委託料
- 経営体育成支援事業 [9429万円]
降雪による農業生産施設の被害にかかる被災施設の撤去、復旧費用の支援補助金
- スマートインターチェンジ設置事業 [1660万円]
ネクスコ東日本への負担金支出および進入路にかかる橋りょう設計変更



増田庁舎

◆副市長に藤本和宏氏

8月1日の臨時会で空席1となっていた副市長に藤本和宏氏を充てる選任案を全員賛成で同意しました。

藤本副市長は秋田市出身で秋田南高卒。昭和48年に大蔵省（現・財務省）に入省。主計局主計企画官補佐、中国財務局松江財務事務所長等を歴任されました。

